

令和3年度大学入学者選抜に係る試験期日及び試験実施の際の配慮事項について

令和3年度入学者選抜日程



総合型選抜の出願時期
を2週間後ろ倒し
(昨年と比べ1か月半
後ろ倒し)

- ・追試験を例年より1週間後ろ倒し、**2週間後に実施（共通テスト②）**。
- ・**共通テスト②の会場数を例年の2会場から大幅に拡充し47都道府県に設置。**
- ・学業の遅れを理由に**出願時から共通テスト②を選択することも可能とする。**
- ・共通テスト②の追試験（疾病等を理由）もその2週間後に実施。
- ・共通テスト①と②の得点調整は行わない。

・追試日程等の確保による新型コロナウイルス感染症に罹患した場合等の**選択肢の確保**

総合型・学校推薦型

- 総合型選抜の出願時期（当初予定は9 / 1 ~）は2週間の後ろ倒し（9 / 15 ~）
※昨年と比べ1.5か月後ろ倒し

高等学校等の臨時休業が長期化したことに伴う大会や資格・検定試験の中止等に配慮
丁寧な面接等時間をかけて選抜する総合型選抜の趣旨を踏まえた選考期間の確保

共通テスト・一般選抜

入試日程の変更に不安を有する多くの高校現場の意向を踏まえ、試験日程は当初予定通り実施。
その上で、高校の約3割が受験生の不安解消等のため入試日程の後ろ倒しを求めていることを十分に踏まえ対応。

受験生が罹患した場合等にも対応できる受験機会確保のための試験日程

- **共通テストの追試験を活用した選択肢確保**
 - ・共通テスト②を共通テスト①の2週間後に、会場を大幅に拡充して47都道府県に設置
 - ・学業の遅れを理由に出願時から共通テスト②を選択することも可能とする。
 - ・共通テスト②の追試験（疾病等を理由）もその2週間後に実施（特例追試）
- **個別学力検査での受験機会の確保**
 - ・追試験の設定
 - ・追加の受験料を徴収せずに、別日程での受験に振替

国公立大学すべてに**いずれかを必ず実施することを要請し、実施予定大学を文部科学省HP等で公表**

出題範囲等

● **共通テストの科目指定への配慮要請**

※各大学のアドミッション・ポリシーを踏まえ、例えば、地歴、公民、理科の2科目指定を1科目に減じることや、指定科目以外の科目への変更(例えば「物理」から「物理基礎」等)を認めるなどの検討を要請。

● **学習の進展にばらつきがあるため、個別学力検査での出題範囲等の工夫を強く要請**

(高校第3学年で履修することの多い科目〔数学Ⅲ、物理、化学、生物、地学、世界史B、日本史B、地理B、倫理、政治・経済など〕)

・選択問題の設定

・「発展的な学習内容」から出題しないことや、出題する場合は、設問中に補足事項を記載するなど

実施予定大学を文部科学省HP等で公表

- ◎ 試験実施時期の**感染拡大の状況**によっては**試験日程を改めて検討**。
- ◎ 秋以降に臨時休業が実施された場合で、**高校卒業・大学入学の時期が4月以降にずれ込む場合には、それに応じて入試日程も変更**。